



秩父市立大田小学校
令和8年7月号

『あめふり読書月間』では、目標を達成できましたか？ベストリーダー賞獲得を目指して図書室の本や移動図書館の本、朝読セットの本など色々な本を読んだ人もたくさんいました。ベストリーダー賞を獲得した人には、賞状と特製しおりをプレゼントしました。

あめふり読書の結果発表：

学年別 クラス平均		マス数	
1 年生	93.3 マス	4 年生	109.3 マス
2 年生	72.9 マス	5 年生	80.7 マス
3 年生	216.5 マス	6 年生	76.5 マス

あめふり読書月間
クラス平均冊数 第1位

3年1組

おめでとうございます！
プラス1冊券をプレゼントします。

1学期の貸出&返却

1学期の貸出は**7月7日(火)**まで

1学期にかりた本は**7月10日(金)**

までに返却してください。

※本を返却しないと夏休み用の本はかりられません。

夏休み用の本の貸出

貸出日：7月14日(火)&15日(水)

貸出冊数：1人5冊まで

夏休みの本は**8月28日(金)**

までに返却しましょう。

夏休み 貸出のやくそく

以下の4つの約束を守って、
素敵な夏休みを過ごしてください。

1. 本は家から持ち出さない。

友達の家や、親戚の家、
旅行、学童に持って行かないで
ください。

自分の家で読みましょう。



2. 借いた本は他人に貸さない。

友達同士で交換しては
いけません。

ばく・わたしの家で友達が
読むのはOK。



3. 飲食しながら読まない。

ジュースがこぼれたり、
お菓子のついた手でさわった
りすると本が汚れます。
絶対にしてはいけません。



4. 破いたり落書きしない。

小さい弟妹がいる人は、彼らの手
とどかないところにて保管してください。
こわれてしまったら、自分で直さず、
そのまま図書室に持ってきてください。



課題図書



第72回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書が図書室に入りました。今年もおもしろそうな本が選ばれています。ぜひ読書感想文を書いてコンクールに参加してみましょう！

小学校低学年

まこちゃんとコトバロボ

村上しいこ 作



宿題もドリルもやりたくないまこちゃん。なんとか家から脱出すると、国語のことなら何でも教えてくれる“コトバロボ”に出会います。全部おまかせ、らくちん、らくちん！でも、本当にこれでいいのかな？

なにが いい こと あった？



ミーシャ・アーチャー 作
ダニエルと出会った鳥やオタマジャクシやリスたちが、それぞれの「いいこと」を教えてください。「いいこと」は私たちの何気ない毎日のなかにたくさんあるよ、と気づかせてくれるすてきなお話です。

うらのまほうのことば

グレーシー・ジャン 作



いつも元気でどろんこのうらに、お母さんはちょっとイライラ。とうとう、外に出かけちゃだめと言われてしまいます。でも、うらが心をこめておともだちに呼びかけると……。やさしい言葉が世界を生き生きと育みます。

たねはいのちのおわりとはじまり



鈴木 純 著
植物は小さなたねから芽ばえ、花が咲いて枯れたあとに、またたねになって命をつなぐ。カキのたねを分解したり、ヒマワリのたねの数を数えたり、64種類のたねや芽ばえのふしぎを写真で紹介。植物観察って面白い！

小学校中学年

まだまだここから

宇佐美牧子 作



失敗したら、ぜ～んぶ「むだ」…なんかじやない！夏休み、新しい友だちやコーチとの出会いを通して、小学生の蓮は「がんばった」ことのある本当の意味を見つけていく。コツコツがんばっているきみへおくる物語。

それからぼくはひとりで歩く



アリシア・モリーナ 作
シャワーの水音、洗濯機の音…目の見えないハイメの朝は音ではじまります。そんなハイメの日常と、小さな冒険を描く物語。はじめての経験に伴う失敗や喜び、秘密…ハイメのはじめの一步を、共に感じてみてください。

おいしいお米をつくりたい！

：ゆうちゃん、小学生で農家に弟子入りました

谷本雄治 著



ゆうちゃんは、農家の中井さんが作るお米が大好き！小学2年生で弟子入りし、田んぼで米づくりを始めます。ひりょうをつくり、なえを育て、田植え、草とり、虫たいじ。米づくりってたいへん……でも、おもしろい！

宇宙でウンチ：

みんなの知らない宇宙トイレのひみつ

A.ボンドー＝ストーン、C.ホワイト 作 L.ケンセス 絵

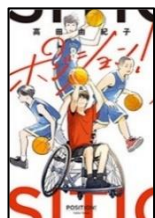


人類は英知をあつめて宇宙開発をおしすすめてきましたが、「トイレ」という大きな問題が残されていました。NASAは、宇宙で快適につかえるトイレの開発を続けています。宇宙トイレの秘密をときあかす科学絵本。

小学校高学年

ポジション！

高田由紀子 作



運動が苦手で友だちもいないぼくがミニバス？芽吹は入団を決意するも挫折し自信を失う。そんな折、車いすバスケットで努力するルイの姿に触発される。仲間とぶつかりながら、自分の居場所を見出していく熱い成長物語。

リヒト！

イノウエミホコ 作



「理人、最後に伝えておきます」祖母の節さんがぼくに託した、中身のわからない封筒。節さんが伝えたかったことは何？そもそも節さんってー？疑問を抱えながら、ぼくは「苦手なあいつ」とドイツへ向かうことになった。

ミシュカ

エドワルト・ファン・デ・フェンデル、アマッシュ・エルマン 作



「わたしの名前はロヤで、9歳だよ。生まれたのはアフガニスタン」ロヤはウサギのミシュカに語りかけます。聞いてほしかったのは、知ってほしかったのは、国を追われたロヤたちの、長い長い旅の物語でした。

キミの一步アフリカ：ソウを食べるにはひと口ずつ

味田村太郎 文



砂漠化による食糧不足や貧困、環境破壊や治安悪化……、アフリカ各国における社会問題を背景に、チェスやボクシングなど、夢をいだいて力強く生きるアフリカの子どもたちの姿を描いた一冊！